

＜ボランティア検討部会の活動＞

1 設置日
平成29(2017)年1月26日

2 部会員 (令和3年12月8日時点、敬称略)

団体名・役職	氏名	団体名・役職	氏名
<部会長> 中央区PTA連合会相談役	小川 将	一般社団法人銀座インフォメーションマネジメント理事	星原 隆志
<副部会長> ちゅうおうボラネット会長	鈴木 英子	株式会社江間忠ホールディングス執行役員開発事業本部開発第一部長	富田 正二
NPO法人はな街道専務理事	中島 憲一	中央区心身障害者・児福祉団体連合会副会長	前場 京子
中央区青少年委員会委員	藤丸 麻紀	中央区環境保全ネットワーク副代表	篠原 薫
中央区地域スポーツクラブ 大江戸月島理事	鈴木 明美	中央区女性ネットワーク会長	河本 佳子
青少年対策日本橋一の部地区 委員会理事	海老原 裕		

計11名、ほか事務局6名

5 部会最終回における振り返り
(主な内容)

- ・コロナ禍によって予定されていた活動のほとんどが消失したボランティアもあり、気持ちを高めて準備してきた方々の熱意を地域のために活かしていく取組が必要
- ・中央区一体で取り組んだ折り鶴ウェブや、地域によるブラジルの歓迎など、各取組の過程で醸成された一体感やボランティア意識を、今後につなげていきたい
- ・(両部会共通) 検討部会は、地域の各分野の代表者が集まり、同じ目的を共有し検討を重ねてきた貴重な場だったため、今後もこのつながりを継続・発展させていけるとよい

部会の活動を終えて

＜継承する地域レガシー＞

- 大会を契機に盛り上がったボランティア意識をボランティア文化へと発展させるため、区HPのボランティアページや都のポータルサイト等のツールを活用しつつ、地域でのボランティア活動を継続・拡大していく
- (両部会共通) 今後、分野をまたぎ横断的な協議が必要になった際、区民協議会や検討部会で構築された地域の連携体制を活用していく

3 開催回数
全14回(平成29(2017)年1月26日～令和3(2021)年12月8日)
※うち4回が観光・文化検討部会との合同開催

4 検討内容

- ・ボランティア情報ページの構成・運用
- ・ブラジルオリンピック委員会拠点におけるおもてなしの取組の運営方法
- ・折り鶴ウェブ実施案(※)
- ・おもてなしTシャツデザイン案(※)
- ・中央区おもてなしセンター名称案(※)
- ・おもてなしロゴ案(※)

※観光・文化検討部会と合同で検討